



有田本店ショールーム

- 本社所在地：佐賀県西松浦郡有田町
- 事業概要：碍子、美術品（有田焼）、ファインセラミックの製造、販売。及び観光施設「有田ポーセリンパーク」の運営。
- 常時使用する従業員：225名（2024年12月時点）
- 現在の売上高：22億円（2024年12月期）
- 法人番号：6300001005730
- Web： <https://www.koransha.co.jp>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
深川 祐次

## セラミックと碍子を通じた社会貢献と、世界へ“有田焼”を拡大

- ・ファインセラミックで製造するパワー半導体製造用治具で電気自動車の増産に寄与し、脱炭素社会の実現に貢献する。
- ・日本の伝統産業である有田焼（美術品）の魅力を発信し、世界中に商品をお届けする。
- ・碍子メーカーとして、AI向けデータセンター新設等の電気需要増加に伴う電気送配電設備を下支えする。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2035年の売上高100億円突破に向け、セラミックの大幅増産、有田焼（美術品）の海外販売の拡大、碍子の増産を行う。



### 課題

- ・ファインセラミック工場の生産能力の限界。
- ・碍子、美術品工場の老朽化と碍子工場所在地の行政的制約。
- ・美術品の技術保有者の育成
- ・営業体制の整備と海外市場での販路開拓。
- ・有田焼（美術品）の魅力の情報発信力不足。
- ・全社的なデジタル活用の遅れ。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・パワー半導体向け商品生産ラインの増設と、半導体大口径化に対応する製品開発と設備投資。
- ・美術品の海外市場販売強化。
- ・碍子工場新築による生産体制増強と、同業他社のM&A。
- ・魅力発信による有田焼のファンづくり。
- ・DX・AI化による業務運営の効率化。

### 実施体制

- ・各事業部における設備プロジェクトチームの組成。
- ・海外販売チームの人材拡充。
- ・専門家と連携した有田焼の魅力発信力の強化。
- ・DX課人材の充実と社員教育。